

身体的拘束最小化宣言

当院は、患者様一人ひとりの尊厳と意思を尊重し、安心できる療養環境を提供するために「身体拘束最小化」を目指すことを宣言します。

身体的拘束は、患者様の自由を制限するものであり、尊厳ある生活を阻むものであることから、当院では「身体的拘束を行わないケア」を基本方針とした身体的拘束の最小化に取り組んでおります。

緊急の措置として、やむを得ず身体的拘束を行う場合は、十分に検討・協議し、丁寧な説明を行ったうえで適切に実施いたします。また、実施中も観察と継続的な評価・見直しを行い、早期に身体的拘束を解除できるように努めます。

当院では「身体拘束最小化チーム」を設置し、定期的に事例の検討や評価を行うとともに、職員研修、定期巡回を継続し、すべての患者さんが安心して過ごせる環境を目指し職員一丸となって取り組みます。

令和8年6月

深川市立病院 院長

看護部長